

東京都八王子市

【1期計画：平成30年4月～平成35年3月】

- ・本市の中心市街地の成り立ちは、安土桃山時代から江戸時代初めにかけて徳川家の重臣、大久保長安により「甲州街道沿道」が宿場町として整備されたことに起因する。
- ・JR中央線、京王線開通以降、甲州街道と駅との間及び駅周辺にも賑わいが広がり、現在の中心市街地が形成された。
- ・人口：563,228人（住民基本台帳、平成28年12月末日現在）、面積：186.38km²

【中心市街地の課題等】

○回遊性・滞留性の強化による都市機能の向上

駅利用者が中心市街地全体の回遊に繋がらず、歩行者通行量が平日休日共に減少しており、回遊しやすい歩行空間や滞留場所の整備、魅力ある店舗の増加等により、中心市街地全体への賑わいへと繋げることが必要。

※歩行者通行量 H24：132,996人→H28：124,297人（6.5%減）

○新規出店促進による経済活力の向上

テナント募集の有無に関わらず、空き店舗数が増加するなど経済活力が低下している。このため、新規出店促進や空き店舗オーナーへの働きかけにより、活用促進などに取り組むことが必要。

※空き店舗数 H25：118店舗→H28：123店舗（4.2%増）

○既存店舗等と新規店舗との連携による経済活力の向上

郊外型大型店進出、消費の多様化などの影響から小売業年間商品販売額が減少するなど、経済活力が低下しており、既存店舗の魅力向上や、新規店舗を含む中心市街地全体で買い回りしたくなる取組により、中心市街地の経済活力を高めることが必要。

※小売業年間商品販売額 H19：1,177億円→H26：993億円（15.6%減）
（商業統計調査）

【目指す中心市街地の都市像】

世代をつなぎ、輝き続けるにぎわいのまち ～来心地（きごこち）と居心地（いごこち）の良さの両立を目指して～

【新計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値
歩きやすく憩いやすいまち	歩行者通行量 （平休日平均）	124,297人/日 （H28）	128,764人/日 （H34）
新たな老舗を生み出すまち	新規出店数	30店舗 （H24～28合計）	57店舗 （H30～34合計）
買い物をするのが楽しくなるまち	小売業年間商品販売額 （独自調査）	7,742,391万円 （H28）	8,050,462万円 （H34）

歩きやすく憩いやすいまち

【主要事業】

- ・マルベリーブリッジの西側延伸
- ・ユーロード周辺のにぎわい創出事業
- ・中町民間駐車場及び周辺遊休地利活用事業
- ・民間共同住宅建設事業
- ・魅力づくり・にぎわい創出支援事業
- ・中心市街地ソフト事業支援事業 など

新たな老舗を生み出すまち

【主要事業】

- ・中町民間駐車場及び周辺遊休地利活用事業（再掲）
- ・空き店舗改修・リノベーション事業
- ・空き店舗マッチング事業
- ・本気の創業塾 など

買い物をするのが楽しくなるまち

【主要事業】

- ・民間商業施設建設事業
- ・民間商業施設出店事業
- ・中町民間駐車場及び周辺遊休地利活用事業（再掲）
- ・目印は八王子暖簾事業
- ・MICE開催による八王子ブランドの手土産等の販売促進事業
- ・地域経済応援ポイントによる販売促進事業 など

八王子市中心市街地活性化基本計画の事業概要

歩きやすく憩いやすいまち

①マルベリーブリッジの西側延伸

JR八王子駅北口と駅周辺とを接続するデッキである、「マルベリーブリッジ」を西側へと延伸し、中心市街地の東側と西側を繋ぎ、京王八王子駅前からJR八王子駅前の歩行者を西放射線ユーロードへと誘引し、回遊性と賑わいの向上を実現する。



②ユーロード周辺のにぎわい創出事業

西放射線ユーロードにおいて、舗装や道路附属物(車止め等)の更新、植栽の設置など、景観に配慮した歩きたくなる道路空間の整備を行う。また、隣接する公園も含め、ベンチの増設等を行い、道路空間と一体となった留まりたくなる憩いの空間として整備し、滞留機能を強化する。

③民間共同住宅建設事業

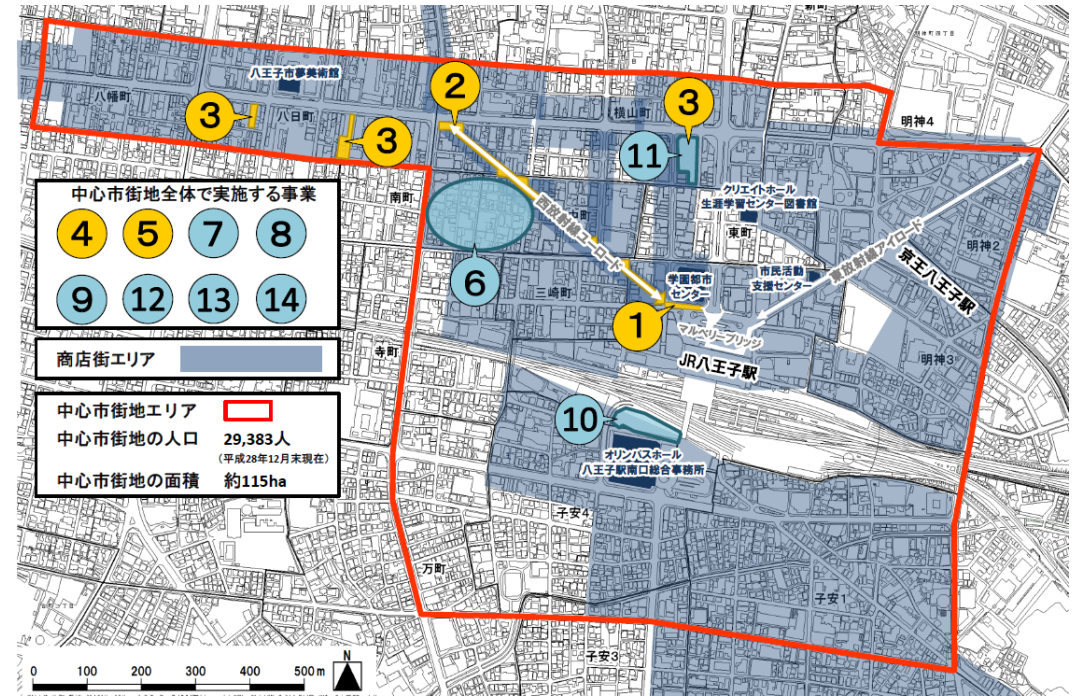
中心市街地において民間事業者による新たな共同住宅の建設を促進する。

④魅力づくり・にぎわい創出支援事業

民間による民地を活用した滞留拠点の整備や一体的なファサードの整備等に対して補助を行い、新たな魅力創出による回遊性促進を支援する。

⑤中心市街地ソフト事業支援事業

八王子商工会議所、一般財団法人八王子市まちづくり公社等が連携し、整備後の道路空間等を活用した、民間によるイベントなどのソフト事業の実施を支援し、中心市街地全体の賑わいに繋げる。



新たな老舗を生み出すまち

⑥中町民間駐車場及び周辺遊休地利活用事業

駅と甲州街道の間に位置し、多摩地域唯一の花街がある中町の駐車場や遊休地を活用し、商業施設や憩いのスペース等の整備を行い、来街者やまちなか居住者の購買へ繋げるとともに、出店者支援も充実させ、周辺への出店を促進する。



⑦空き店舗改修・リノベーション事業

中心市街地内の空き店舗を改修・リノベーションして出店する事業者に対してその費用の一部を補助し、魅力的な店舗の出店を誘導する。

⑧空き店舗マッチング事業

民間の不動産事業者等と連携し、貸す気のない空き店舗オーナーへの働きかけ、出店希望者とのマッチングなどを行い、新規出店を支援する。

⑨本気の創業塾

八王子商工会議所により運営されている「サイバーシルクロード八王子」により実施する、基本的な創業ノウハウの学習や、実践的なマーケティング、ビジネスプランのブラッシュアップ等を行うことで創業を目指す人材育成を図る。

買い物をするのが楽しくなるまち

⑩民間商業施設建設事業

JR八王子駅周辺地区の開発において新たな大型商業施設の建設を誘引することで、周辺の商業施設との相乗効果により更なる広域集客力の向上を図り、中心市街地全体の経済活力の向上に繋げる。

⑪民間商業施設出店事業

甲州街道沿道地区にマンション建設と合わせて新たな商業施設の出店を誘引し、エリアの買い物利便性を向上させ、買い物をすることが楽しくなるまちに繋げる。

⑫目印は八王子暖簾事業

八王子商工会議所が事業主体となり、中心市街地内の各店舗において、暖簾などの共通したマークを用いたサイン等を掲出して統一感を醸し出すとともに、各店舗で独自に開発した新商品を八王子ブランドに認定し、販売促進に繋げる。

⑬MICE開催による八王子ブランドの手土産等の販売促進事業

八王子観光コンベンション協会が取り組みを進めている市内のホール等を活用した、展示会、学会、イベントなどのMICE誘致に合わせて、商業分野の事業者と連携して参加者等へ八王子ブランドの銘菓や織物製品などのお土産品をPRし、販売を促進する。

⑭地域経済応援ポイントによる販売促進事業

八王子商工会議所が事業主体となり、商店街や大型店において共通のポイントにより消費者に特典を与える取組を実施し、買い回りを促進することで店舗の売上向上に繋げる。